



2023年 シン・香取中学校 スタート宣言

昨年お祝いにいただいた胡蝶蘭。新しい水コケを根にまとわせ素焼きの鉢に入れ替え、10日に1回くらいのペースで水やりをしていたら、今朝1輪開花しました。胡蝶蘭の生命力に勇気をもらいます。花言葉は「幸せを運ぶとあります。他の鉢も咲き出したら、幸せのおすそ分け、学校に幸せを運びたいと思います。



さて、気持ち新たに新年度がスタートしました。本校職員も4名の転入があり、4月3日の職員会議では、まずはじめに小グループに分かれて、「こんな生徒を育てたい」そのために「こんな学校にしたい」と話し合いを行い、その後職員全体でシェアをしました。その思い願いをこめたものが今年度の学校教育目標、目指す生徒像です。学校教育目標は昨年引き続き、キーワード「つながる」「かかわる」「学び合う」が入っています。

今年度は開校20年目。未来を見据えて職員一同学校運営を進めてまいります。保護者の皆様のご理解ご支援賜りますようお願いいたします。

<学校教育目標>

人とつながり かかわり 学び合う 生徒の育成

【目指す生徒の姿】

- 安全・安心な生活を送り自律できる生徒
- 知的好奇心をもって、自ら課題を見つけ、意欲的に学習に取り組む生徒
- 思いやりや感謝の心、失敗を恐れずチャレンジしようとするたくましい心を持つ生徒
- 健康で、粘り強さや活力に満ちた生徒
- 自己を理解し、変化の激しい社会を前向きにとらえ、より良く生きていこうとする生徒



NEWS

今年度の転入職員を紹介します

今年度4名の先生方が転入されました。個人情報保護のため、ホームページでは転入職員名および職員全体写真の掲載は削除してありますこと、ご了承ください。

4月の主な行事予定

15日(土)	B&G バレーボール大会 小見川中 春季野球大会~16日くろべ運動公園	22日(土)	県中学校ソフトテニス団体選手権大会 白子テニスコート 北総陸上競技大会 県バスケ香取地区予選会 小見川中
17日(月)	避難訓練⑤	25日(火)	眼科検診
18日(火)	全国学力・学習状況調査(3年)	30日(日)	水郷ジュニアバレーボール大会 佐原中
20日(木)	授業参観、PTA総会	※予定が変わる場合がありますことご了承ください。	



始業式、入学式でお話したしたこと



始業式に当たり2つお話をします。

1つ目は、**Change** 4月は気持ちを切り替えることができる節目の時です。そして、自分自身をよりよくする**Chance**の時でもあります。皆さんの気持ち次第で、様々なすばらしいチャンスが巡ってくるはずですよ。

英語をみてもわかるようにたった1文字だけ変えるだけです。それだけでみなさんの未来はいろいろなチャンスの道がたくさん広がっているのです。

先生方も **Change** は **Chance** 4月3日の学校スタートにあたり、先生方みんな、「こんな生徒にしたい」「こんな学校にしてみたい」と話し合いをしました。その一歩を一緒に踏み出してみませんか。そして **Chance** をつかむためには **Charge** が必要です。心も身体も、そして学びもチャージしたいですね。そうすればいろいろなことに **Challenge** できます。

2つ目は、修了式で話したことです。昨年度の課題は、視点を変えれば、リフレーミングすれば今年度やってみよう、チャレンジしてみようことと話をしました。私もいろいろとチャレンジしてみようことをリストアップしてみます。そうしてみるとなんだかわくわくしてきます。ぜひ、今年やってみようことリストを作ってみてください。きっと昨年とは違う自分にチャレンジしてみると、きっと見える世界は変わってきます。チャンスを一緒につかみましょう。

入学式に当たり私から2つお話をします。

1つ目はみなさんは本校香取中が開校して20年目の節目の記念すべき1年生ということです。

本校開校にあたり、地域保護者の皆さまの願いが校庭や校舎など皆さんの場所にこめられていることがわかります。ではこれから20年後、どのような未来が待っているでしょうか想像してみてください。

みなさんはチャット GPT を知っていますか。キーワードなど打ち込めば、人工知能 AI によって蓄積されたあらゆるデータを駆使して瞬く間に欲しい回答が出てくるというものです。実はこの式辞もチャットGPTによって生成されたものです。と言ったらきっと驚かれると思います。これは私自身が頭で考えてつくったものです。ですが、この式辞でさえも、チャットGPTがいかにも私らしい文章として答えを出してくれる情報化社会の中に今きています。これをすばらしいと考えるか、人間にとって大変な世の中と考えるか、それは人とそれぞれさまざまですね。また、すばらしいか、大変だ、とたった2つしか選択肢がないと考えてしまうこと自体、実はとても考えが乏しいのかもしれません。

みなさんはどう思いますか。私は実は答えはもうすでに出ているのではないかと思います。それはあの猫型ロボット、ドラえもんとのび太くんの関わり合い方から学ぶことができるのではないのでしょうか。コンピュータと競い合うのではなく、コンピュータができないことを私たちが補って、より良い未来をつくっていく。そうでないと二流のロボットを学校で育ててしまうことになりかねません。

だからこそ、私たち一人一人が自分自身を磨いていくこと、私たち一人一人の個性、持ち味を大切に伸ばしていき、心と体を使った体験を大切にしていくこと、人と人、さらに人と AI とさえもつながりかかわっていくことを面白いと考え、私的好奇心をもって学ぶことが大切と考えます。

2つ目は、みなさんが入学する香取中は、入学生のみなさん、2、3年生のみなさん、保護者のみなさま、地域の方と一緒につくっていく学校だということです。大きな特徴として香取中は千葉県で唯一、日本でもあるかどうかの雅楽を由緒ある香取神宮の方から直接、そしてある程度の期間をかけて学び、演奏する機会をもっている学校でもあります。2つめの特徴として、人と人がつながり、かかわっていくには、お互いを尊重し合っていくことが大切と考える学校だということです。そのため、今日、このステージという高い場所から話している校長である私も、人としては、今会場にいらっしゃるすべての人と対等でフラットであるということを大事にしたいと考えています。ですからそこからは「一緒に」ということばが出てきます。相手を尊重する、尊敬する、傾聴する、というリスpekトの気持ちがあわてきます。そのような関係を大切にしているのが香取中学校です。生徒の皆さんも、教職員も、お互い、一緒に人としてより良い生き方をしていく人でありたいと思います。

☆本校の学校教育活動につきましては、学校ホームページでも随時情報を更新しております。今年度は動画記事も配信していますので、ぜひご覧ください。